

## キューバ建築ツアー2019

### —キューバの歴史的・建築的・文学的風土に浸る—

キューバ革命、ゲバラ、カストロ、ヘミングウェイ、モヒート、ダイキリ、派手なアメ車など、キューバにまつわるエキゾチックな言葉に誘われ、やがては失われる革命の余韻を残した現地を実体験すべく、5月の連休にキューバ建築ツアーを開催します。建築的にはキューバ現代建築の巨匠、リカルド・ポロ（2014没）の2大作品である「国立現代ダンス・スクール」と「ハバナ造形アート・スクール」を見学。その他「ハバナ・カテドラル」「ハバナ・グラン・テアトロ」など多くの歴史建築を筆頭に、「モロ要塞」「カバーニュ要塞」などの要塞建築や砲台、ゲバラ関係の建築、さらに「ヘミングウェイ博物館（自邸）」や彼が『老人と海』を書いたコヒマルに行き、そこで彼がこよなく愛したダイキリを飲んだレストランなども訪れます。

そうした歴史的・建築的・文学的魅力を秘めたハバナは、おそらく誰もが一度は行きたいエキゾチックな都市ですが、さりとて一人で行くには遠くて不安な方、ぜひ一緒に行きましょう。アメリカはキューバと国交を回復しましたが、空港はキューバに対して開けておらず、カナダのトロントかメキシコから行きます。トロント経由を予定してますので、トロントの現代建築も見学します。



1

- ◆ 旅行期間：2019年4月27日（土）～5月3日（金）
- ◆ 旅行代金：499,000円（1室2名利用時の1名代金）  
〈羽田空港発着〉大人1人あたりエコノミークラス利用時。※上記金額には国内空港利用税・現地空港諸税・燃油サーチャージ・カナダETA（電子渡航認証）申請料・1人部屋利用加算代金は含まれておりません。
- ◆ 定員：15名（最少催行人員10名）
- ◆ 申込締切：2月21日（木）
- ◆ 訪問地：トロント・ハバナ
- ◆ 主催・講師：淵上正幸（建築ジャーナリスト）
- ◆ 手配会社：京王観光東京東支店 担当 鈴木崇・平塚幸子  
 03-5367-4860 ([t-suzuki@keio-kanko.co.jp](mailto:t-suzuki@keio-kanko.co.jp))



2



3



4



5



6



7



8

#### 淵上正幸 Masayuki Fuchigami

東京外国語大学フランス語学科卒業。2018年度日本建築学会文化賞受賞。

海外建築関係の雑誌や書籍の企画・編集・出版をはじめ

イベント、建築家のコーディネーション海外取材

海外建築ツアーの講師などを手掛ける。

主書に『世界の建築家51人—思想と作品』（彰国社）

『ヨーロッパ建築案内』（TOTO出版）『アメリカ建築案内』（TOTO出版）

など多数



- 1.ハバナ造形アート・スクール
- 2.ハバナ・カテドラル
- 3.革命博物館
- 4.カバーニャ要塞
- 5.カラフルなアメ車
- 6.ヘミングウェイ博物館
- 7.ヘミングウェイがダイキリを飲んだラ・フロディリータ・バー
- 8.トロント・アブソリュート・タワー